



昨年行われた市長選挙。今年、11月で1年を迎えました。そのときに掲げた45項目のマニフェスト。1年経ったのを機に、市長は各項目について、進捗状況や問題・課題点などを洗い出し、5段階で評価をしました。

マニフェストは、市長が就任当初から提唱している「安心のまち蒲郡」「自然と共生するまち蒲郡」「明るく元気なまち蒲郡」の3つの基本理念に基づき定めたものです。そして、この1年間、市長は市民の皆さんからの負託に応えるため、実現に向け鋭意努力してきました。

市長マニフェスト1年目の成果

その結果、「達成できた」ものが7施策、「実施中」であり、ほぼ達成できる見込み」のもの7施策、「実施中であるが、達成できるには課題が多い」が26施策、「まもなく実施に入れる見込み」2施策、「実施のめどがたっていない」が3施策と1年目を振り返り、成果として80点と評価しました。

なかでも一番評価の低かったものは、国道473号の新ルート早期設定などの道路関連事業。また、市民の方たちの関心度が高い市民病院の経営健全化の推進や観光宿泊客の2割アップなどは半数以上占めた「実施中であるが、達成できるには課題が多い」でした。

今号では、その主な項目を抜粋して、市民の皆さんにお知らせします。市民の皆さんは、どう評価されますか。

あなたの 評価は ?

企画広報課 ☎ 66◆1145